

第58回奈良CBC練習会ハンド 2011-11-17

<p>No. 1</p> <p>♠ K92 ♥ A943 ♦ 10864 ♣ Q5</p> <p>♠ 8743 ♥ 5 ♦ KJ73 ♣ A1076</p> <p>♠ AQ65 ♥ KQ86 ♦ AQ5 ♣ 94</p> <p>♠ J10 ♥ J1072 ♦ 92 ♣ KJ832</p> <p>♠ AKJ95 ♥ 976 ♦ K92 ♣ 73</p> <p>♠ 43 ♥ AJ853 ♦ 1086 ♣ 952</p> <p>♠ Q1072 ♥ Q4 ♦ A754 ♣ AK4</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 86 ♥ K102 ♦ QJ3 ♣ QJ1086</p> <p>♠ K854 ♥ 872 ♦ 76 ♣ J632</p> <p>♠ 73 ♥ AK1095 ♦ KJ3 ♣ 875</p> <p>♠ J92 ♥ Q63 ♦ Q542 ♣ K94</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ AQ106 ♥ J4 ♦ A1098 ♣ AQ10</p> <p>♠ 632 ♥ KQ8 ♦ AQJ107 ♣ 62</p> <p>♠ AK10985 ♥ 42 ♦ 5 ♣ AK54</p> <p>♠ J7 ♥ A1065 ♦ K94 ♣ 9873</p> <p>♠ Q4 ♥ J973 ♦ 8632 ♣ QJ10</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 1052 ♥ K96 ♦ 75 ♣ A10832</p> <p>♠ J63 ♥ 1074 ♦ KJ643 ♣ J7</p> <p>♠ AQ974 ♥ 32 ♦ A82 ♣ Q95</p> <p>♠ K8 ♥ AQJ85 ♦ Q109 ♣ K64</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 2 ♥ Q87643 ♦ Q5432 ♣ 9</p> <p>♠ 1076 ♥ 1092 ♦ 986 ♣ AK63</p> <p>♠ AQJ9853 ♥ J ♦ A10 ♣ 754</p> <p>♠ K4 ♥ AK5 ♦ KJ7 ♣ QJ1082</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 1084 ♥ 852 ♦ Q ♣ 1097432</p> <p>♠ KQJ652 ♥ AQ3 ♦ 54 ♣ J5</p> <p>♠ A7 ♥ J1097 ♦ A1072 ♣ AKQ</p> <p>♠ 93 ♥ K64 ♦ KJ9863 ♣ 86</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 1084 ♥ 852 ♦ Q ♣ 1097432</p> <p>♠ KQJ652 ♥ AQ3 ♦ 54 ♣ J5</p> <p>♠ A7 ♥ J1097 ♦ A1072 ♣ AKQ</p> <p>♠ 93 ♥ K64 ♦ KJ9863 ♣ 86</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ A32 ♥ Q985 ♦ 1072 ♣ 975</p> <p>♠ J84 ♥ 2 ♦ AQ986 ♣ QJ42</p> <p>♠ Q7 ♥ AK74 ♦ J54 ♣ 10863</p> <p>♠ K10965 ♥ J1063 ♦ K3 ♣ AK</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ J972 ♥ AKQ ♦ AJ43 ♣ A8</p> <p>♠ Q5 ♥ 952 ♦ K1052 ♣ K632</p> <p>♠ A1084 ♥ 874 ♦ 987 ♣ Q104</p> <p>♠ K63 ♥ J1063 ♦ Q6 ♣ J975</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ J10762 ♥ 93 ♦ 97432 ♣ 2</p> <p>♠ AKQ84 ♥ AQ84 ♦ 8 ♣ 984</p> <p>♠ 53 ♥ 106 ♦ KJ105 ♣ AQ753</p> <p>♠ 9 ♥ KJ752 ♦ AQ6 ♣ KJ106</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ KJ9853 ♥ 93 ♦ J983 ♣ 4</p> <p>♠ 2 ♥ AKQ7 ♦ 5 ♣ KQ1098</p> <p>♠ 76 ♥ 108542 ♦ K642 ♣ A6</p> <p>♠ AQ104 ♥ J6 ♦ AQ107 ♣ J52</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ KJ62 ♥ A9864 ♦ 1086 ♣ 2</p> <p>♠ 43 ♥ K103 ♦ AKQ43 ♣ K53</p> <p>♠ A107 ♥ Q7 ♦ 2 ♣ Q1098764</p> <p>♠ Q985 ♥ J52 ♦ J975 ♣ AJ</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ KJ3 ♥ KJ10 ♦ 10743 ♣ AJ5</p> <p>♠ — ♥ 9765432 ♦ K2 ♣ 10932</p> <p>♠ Q852 ♥ AQ ♦ J985 ♣ Q76</p> <p>♠ A109764 ♥ 8 ♦ AQ6 ♣ K84</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ Q10954 ♥ 97532 ♦ 84 ♣ 3</p> <p>♠ K3 ♥ A1064 ♦ AK1097 ♣ QJ</p> <p>♠ AJ2 ♥ Q8 ♦ J2 ♣ AK8654</p> <p>♠ 876 ♥ KJ ♦ Q653 ♣ 10972</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ A854 ♥ AJ6 ♦ AJ4 ♣ AK10</p> <p>♠ K97 ♥ 9 ♦ 108762 ♣ Q743</p> <p>♠ J32 ♥ 1052 ♦ Q9 ♣ J9852</p> <p>♠ Q106 ♥ KQ8743 ♦ K53 ♣ 6</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ J1095 ♥ AKJ1073 ♦ J9 ♣ 3</p> <p>♠ Q76 ♥ 642 ♦ KQ ♣ AJ862</p> <p>♠ A432 ♥ 9 ♦ A1054 ♣ K1095</p> <p>♠ K8 ♥ Q85 ♦ 87632 ♣ Q74</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ QJ82 ♥ 4 ♦ AK764 ♣ K103</p> <p>♠ 7 ♥ AQJ9852 ♦ Q32 ♣ 64</p> <p>♠ K5 ♥ K106 ♦ 85 ♣ AQJ752</p> <p>♠ A109643 ♥ 73 ♦ J109 ♣ 98</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ 843 ♥ A8742 ♦ AK543 ♣ —</p> <p>♠ AKQ5 ♥ 109653 ♦ J8 ♣ A10</p> <p>♠ J92 ♥ KQ ♦ 92 ♣ K97653</p> <p>♠ 1076 ♥ J ♦ Q1076 ♣ QJ842</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 872 ♥ QJ95 ♦ 975 ♣ AK4</p> <p>♠ AK53 ♥ 1062 ♦ KJ102 ♣ J3</p> <p>♠ J106 ♥ K8743 ♦ AQ ♣ Q107</p> <p>♠ Q94 ♥ A ♦ 8643 ♣ 98652</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 109753 ♥ K1083 ♦ A3 ♣ K7</p> <p>♠ Q4 ♥ AQJ4 ♦ 76542 ♣ 103</p> <p>♠ 862 ♥ 652 ♦ KQJ ♣ 8642</p> <p>♠ AKJ ♥ 97 ♦ 1098 ♣ AQJ95</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 97 ♥ AQ7 ♦ AJ1074 ♣ A97</p> <p>♠ 53 ♥ 9865 ♦ KQ863 ♣ Q10</p> <p>♠ KJ10842 ♥ — ♦ 2 ♣ KJ6542</p> <p>♠ AQ6 ♥ KJ10432 ♦ 95 ♣ 83</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ K92
♥ A943
♦ 10864
♣ Q5

♠ 8743
♥ 5
♦ KJ73
♣ A1076

	N	
W	X	E
	S	

♠ AQ65
♥ KQ86
♦ AQ5
♣ 94

♠ J10
♥ J1072
♦ 92
♣ KJ832

N E S W
P 1NT P 2♣
P 2♥ P 2NT
P 3♠ P 4♠
(3NT) end

Eの1NTに対してWは4枚の♠は弱いが2♣のStayman Conv. でメジャーを尋ねて、Eの2♥リビッドにはWは2NTをビッドする。Eは♠も4枚あるので3♠をビッドして(両メジャー4枚の時は最初2♥でレスポンスの約束)、Wに3NTと4♠の選択を任せる。Wは♥シングルトンであるので4♠を選択するのが自然。
4♠/E OL:♦9 (他のSuitは出し難い!) Declarerにとっては余り成算のあるコントラクトではないが最善を尽くすしか無い。♦をどちらで取って次になにをするか?

♠♥♦を各1ルーザーに出来れば4メイク出来ると考えてプレーを組み立てる。そこで♦はダミーの♦Jで勝ち、♥5を引きWから♥Aが出なければハンドから♥Kを出す。この後、ダミーで♥を2回ラフし、ダミーから♠を引いて♠Qでフィネスしこれが取れば、♠Aを取って、♠が3-2の時には4メイク出来る。Nが♥Aを出せば♥のラフは1回で良く、♠Kのフィネスが成功すれば4メイク出来る。3NT/N OL:♣3 ♠のフィネスが成功するとしても、ウイナーは♠2♥1♦4♠1の8個で1ダウンの可能性大。但し、♠が3-2(確率約63%)で4枚目が勝てれば3メイクの可能性もある。そこで、♣は2巡目に♣Aで勝ち♠を出して♠Qのフィネスをする。次に♠Aを勝ち、♠を出して負ける。Nからの♣にはダミーの♣10がストッパーになっている。♦が来るとハンドの♦Aで勝ち、♥Kを出して♥Aに負ければ3メイク出来る(♠3♥1♦4♠1)。

No. 2

♠ 86
♥ K102
♦ QJ3
♣ QJ1086

♠ AKJ95
♥ 976
♦ K92
♣ 73

	N	
W		E
	S	

♠ 43
♥ AJ853
♦ 1086
♣ 952

♠ Q1072
♥ Q4
♦ A754
♣ AK4

N E S W
P 1NT P
2NT P P end
(3NT)
(1NT 15-17hcp)

Sの1NTに対してNのハンド(9hcp)で2NTのレスポンスするとそのまま決まる。Nのハンドは9hcpながらシーケンスの♣5枚があるので、一気に3NTをビッドするのも悪くない(左上)。Sが1♦でOPするとWから1♠のOCが掛かるが、Nの2♣にSで2NTをビッドして3NTに納まる(左下) 3NT/S OL:♠K→♠6→♠4→♠2 Wは♦Kのエントリーを頼りにEに♠3枚を期待して、次に♠K♠Lowと出す。この場合、Declarerは♠2勝出来るので♣5♦Aと♥or♦であと1勝すれば3メイク確実となる(♦Kor♥Aに負ければ良い)。Wが2巡目に♠Kを続けずに、感良く♥9をした時はEが♥Aで勝ち、♠3をリターンするとDeclarerは♠10を出し、Wが♠Jで勝つ。ここでWが♠Aを勝つと、Sに♠Qがストッパーとして残る。ここでもWが♠Aを勝たずに、♣を出すすとDeclarerは♣5♦1♥2しか勝てずに1ダウンになる。Wの我慢強いdefenseの勝利である。
16テーブルのチーム戦 3NT/S 10T: 2NT/S止まり 6Tであったが3NTをダウンしたのは1テーブルのみであった。正確なDefenseは難しい!

No. 3

♠ AQ106
♥ J4
♦ A1098
♣ AQ10

♠ K854
♥ 872
♦ 76
♣ J632

	N	
W	—	E
	S	

♠ 73
♥ AK1095
♦ KJ3
♣ 875

♠ J92
♥ Q63
♦ Q542
♣ K94

N E S W
P P
1NT P 2NT P
3NT end

ビッドはNの1NTオープンからすんなりと3NTになるのが普通
3NT/N OL:♥K →♥3→♥7→♥4 (♥10のOLも考えられるが・・)、次に♥A♥10。
Declarerから確実なウイナーを数えると、♠1♥1♦1♣3の計6個しか無く、メイクにはあと3個必要である。♥のストッパーがなくなった状態では厳しい状況である。しかも、8枚ある♦でもKJが抜けているので、4枚とも取れることはなく、相手の♥が4-4の分かれとしても、メイクには♠Kのフィネスが効くことが必須条件である。それなら仮に♠KがSにあるとすれば4個取れる可能性があり、試す価値がある。但し、Eへのエントリーが♠Kしか無いので、注意が必要である。そこで、ダミーから、♠9を引いてハンドから♠6を出し、次に♠Jを引いてハンドから♠10を出すようにして、ハンドでブロックしないようにしなければならない(Sが♠KXXXの4枚に備えてフィネス3回可能にすることも重要)。このハンドでは♠Kのフィネスが成功するので、目出度く3メイクする。なお、♠のフィネスの際に最初に♠Jを出すプレーでは、Declarerはハンドでブロックしないように、ハンドから♠10を出すと、2回目のフィネスのために♠9を引いた時にWが♠Kをカバーした時には、ハンドの♠Aで勝つが、♠の4枚目が勝てなくなる。最初に♠9を引くプレーではWが♠Kを何処でカバーしても、最後までカバーしなくても♠で4個勝てる。

No. 4

♠ 632
♥ KQ8
♦ AQJ107
♣ 62

♠ AK10985
♥ 42
♦ 5
♣ AK54

	N	
W	+	E
	S	

♠ J7
♥ A1065
♦ K94
♣ 9873

♠ Q4
♥ J973
♦ 8632
♣ QJ10

N E S W
2♦ X 3♦ 3♠
P P end
(4♠)

N E S W
2♦ X P 3♠
P 4♠ end

Wの1♠にNが2♦のOCを掛ける。これに対してEはダブルをかけて8hcp upと暗に♥4枚を示す。これに対してSがパスするか、9枚フィットで3♦をビッドするかは考え方にもよるが、BothVulであり、N-Sサイドにゲームがあるとは考えられないのでパスが良い。
Sが3♦をビッドした時にはWが3♠をビッドし、Wがこれをパスするか4♠に上げるかは悩ましい。一方、Sがパスした時、Wは3♠にジャンプビッドする(14hcpであるが、強い♠6枚と強い♣4枚あるので17~18ptに評価出来る)。これに対してはEで4♠にレイズする(左下)。
4♠/W OL: ♥K Declarerから見てルーザーは少なくとも♥1♦1♠1は避けられないので、4メイクには♠QがSにあることに賭けるしかない(Nの♠がQシングルトンかダブトンである確率は約17%)。そこで♥Aで勝ち、♠Jを引くこのプレーで♠Qが捕まるので4メイク确实となる。尚、OLが♦Aの時は♦Kで♥のルーザーが捨てられるので5メイク。
16テーブルのチーム戦: 4♠/W 7T; 3♠/W 7T; 3♦/N 2T(2ダウン)。
4♠に到達するのが簡単でないことを示している。特に、Sが3♦をビッドした時には4♠のゲームに到達する判断が悩ましい。

No. 5

♠ 1052
♥ K96
♦ 75
♣ A10832

♠ J63
♥ 1074
♦ KJ643
♣ J7

	N	
W		E
	S	

♠ AQ974
♥ 32
♦ A82
♣ Q95

♠ K8
♥ AQJ85
♦ Q109
♣ K64

N E S W
P 1♠ 2♥ 2♠
3♥ 3♠(P) P end
(4♥)

N E S W
P 1♠ X 2♠
3♠ P end

Eの1♠に対してSで2♥のOCを掛ける。これに対してWは2♠にレイズして、Nが3♥をビッドし、♥と♠の競り合いとなる。
一方、Sがダブルを掛けるとWが2♠をビッドして、Nがパスには惜しいので3♣でテイクアウトする。(Sは15hcpあるが、ダブルはは薦められない。良い5枚♥でOCする方が良い; 1NTのOCをすることも考えられる)。
3♥/S OL: ♠J→♠2→♠A→♠8 Eは♠4をリターンする。Declarerは♠Kで勝つ。ルーザーを♦2♠1♠1に抑えられれば良いが、ダミーの♥が無くなると♦が3ルーザーになる可能性があるので注意が必要。♦を2回負けて♦の3巡目をダミーでラフするプレーも考えられるが、♥A♥Qを勝ち、♣が3-2の分かれと考えると♣4を出し、ダミーからもLowを出し負ける。Defenseが♦を攻撃して来ても3枚目はダミーの♥Kでラフ出来るので3メイクは固い。若し、♣で勝ったDefense(E?)が♦を攻撃しなければ4メイクになる。
3♠/E OL: ♥A (Nは♥9) Sは♥5を続けてNが♥Kで勝つ。この後♣A、♣3とすると1ダウンになる。
3♠/N OL: ♥3 Declarerはハンドで勝ち、♣を2巡集めて♥を走ると、Eにどの段階でラフされても3メイクは固い。

No. 6

♠ 2
♥ Q87643
♦ Q5432
♣ 9

♠ 1076
♥ 1092
♦ 986
♣ AK63

	N	
W	—	E
	S	

♠ AQJ9853
♥ J
♦ A10
♣ 754

♠ K4
♥ AK5
♦ KJ7
♣ QJ1082

N E S W
1♠ X 2♠
3♥ 4♠ P end
(X)

N E S W
1♠ X 2♠
3♥ 4♠ P P
5♦ P 5♥ end

Eは強い7枚♠と12hcpあるので1♠でOPするのが普通(Vulで7トリック 確実であるので3♣でオープンする(右)ことも考えられるが、余り薦めない)。1♠に対しては強いハンドのSはテイクアウトダブルを掛ける(或いは1NTのOCをする人もある)。
SのダブルにはWは2♠をビッドし、Nは3♥をビッドするのでEは4♠をビッドする。
Sはこれにhcpを頼りにダブル(ペナルティ)を掛けるかパスするか悩ましい。SがパスするとNonVulのNで5♦をビッドし、Sが5♥に直すことも考えられる。
4♠X/E OL: ♥K続いて♥A Declarerはハンドでラフする。Declarerで考えて、♠Kが捕まれば4メイク可能と考えられる。そこで♣Aでダミーに入り、♠10を引いて♠Kのフィネスを試みるが成功せず1ダウンになる。
5♥/N OLは難しい! ♠Aの時は次に♣を出さないと5メイクされる。
16テーブルのチーム戦 4♠X/E 5T: 5♥/S 6T: 3♥/S 2Tであり、4♥/Sは1Tのみであった。大半は4♠をビッドし、これにダブルを掛けるか、5♥をビッドするか(NonVulのNは保険の意味が大きい)であった。

No. 7

♠ 1084	
♥ 852	
♦ Q	
♣ 1097432	
♠ KQJ652	♠ A7
♥ AQ3	♥ J1097
♦ 54	♦ A1072
♣ J5	♣ AKQ
	♠ 93
	♥ K64
	♦ KJ9863
	♣ 86

	N		
W	+	E	
	S		

N	E	S	W
		P	1♠
P	2♦	P	2♠
P	3♣	P	3NT
P	4NT	P	5♠
P	6♠	end	

18hcpの強いハンドのEはWの3NTに対して、スラムトライするかどうか悩ましい。ビッドからWの♠が確実に6枚との保証はないので、**3NTパスもあり得るが**、Wに♠KQと♥Aが揃っていれば**♠KQXXX**の5枚でも6♠の可能性があるとスラムトライするのも良い。

6♠/W OL: ♣4 DeclarerはOLが何であっても勝って、♠を集めた後、ダミーの♣AKQを勝ってハンドから♦を捨てた後、♥Jを引いて♥Kのフィネスをすると7メイクになる。OLが♦の時は♦Aで勝ち、♠を集めた後、♥Kのフィネスの前に♣を勝って、ハンドの♦をディスカードしておくことが肝要。

16テーブルのチーム戦で 6♠/W 12T; 3NT/EW 4Tであった。

No. 8

♠ A32	
♥ Q985	
♦ 1072	
♣ 975	
♠ J84	♠ Q7
♥ 2	♥ AK74
♦ AQ986	♦ J54
♣ QJ42	♣ 10863
	♠ K10965
	♥ J1063
	♦ K3
	♣ AK

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
		P	
P	P	1♠	2♦
2♠	P(3♦)	3♠	end
	(P)		

10hcpの3rdハンドのEでオープンするか？ パスが良いと考える(♠Q7 ♦J54があまり評価出来ない)。5枚スーツがあれば良いが… Sが1♠でOPLし、Wが2♦のOCするので、Nが2♠にレイズする。これに対して10hcpのEが3♦をビッドすれば、NSで♠は8枚フィットしか見えないが、Sは3♠まで競り上がりそうである。

3♠/S OL: ♥2 Eは♥Kで勝つ。Eから考えてWの♥2は**シングルトン or J10X2からの4th ベスト?** Wが♦5枚♥4枚(J10XX)とは考えにくいので、次に♥Aを勝ち、♥4を出す(NS共に♥4枚

あるので損にはならない。♥の3巡目をラフしたWが♣を出せばDeclarerは♦で2ルーザー出るのを避ける方策がなく、1ダウン。但し、♥をラフしたWが急いで♦Aを勝つと3メイクとなる。このハンドはEが♥Kで勝った後、直ぐ♦を返した場合も1ダウンになる。3♦/W OL: ♠A 続いて♠2 Sは♠Kで勝ち、♣Kを勝って♥3をリターンする。Declarerはダミーの♥Aで勝つ。3メイクには♦でルーザーが出ないことが条件となるがドンナときか？♦KがSにあることが必須であり、**KXと見るかKXXであるが**、K10Xの場合は1ルーザーは避けられない。3枚と考えると♦Jを引くのが正解で、2枚と考えれば♦4を引きハンドから♦Qを出して、次に♦A勝って♦Kが出ることを狙う。いずれにしても♦の分かれ方のゲスになる。

No. 9

♠ J972	
♥ AKQ	
♦ AJ43	
♣ A8	
♠ Q5	♠ A1084
♥ 952	♥ 874
♦ K1052	♦ 987
♣ K632	♣ Q104
	♠ K63
	♥ J1063
	♦ Q6
	♣ J975

	N		
W	—	E	
	S		

N	E	S	W
1♦	P	1♥	P
2NT	P	3NT	end

Nは19hcpであるので1♦でOPLし、Sの1♥のレスポンスに2NTのリビッドをして、Sが3NTにレイズするのが自然なビッド。

3NT/N OL: ♠4→♠3→♠Q→♠2 ♠Qで勝ったWは♠5をリターンするとDeclarerは♠7を出した時、Eは何を出すか？Wの♠はQ5の2枚で、Declarerは J972の4枚と考えられる。

Eが♠Aで勝ち、♠以外のスーツを出せば、Declarerはハンドで勝ち、♥AKQを勝ってから♠Kでダミーに入り、♥の4枚目を勝てるので3メイクになる(♠2♥4♦2♣1の9勝)。Eが♠のリターに♠8を出して**ダミーの♠Kに勝たせるか**、♠Aを勝っても直ぐ♠を出して**♠Kに負ければ**、Declarerはダミーの♥の4枚目を勝つエントリーがなく、1ダウンになる。

尚、♠Qで勝ったWが♠をリターンせずに♣か♦を出した場合は3メイクと1ダウンの可能性もある。

16テーブルでプレーされた3NTは**メイク7T、ダウン9T**であった。EのDefense感覚の問題である。

No. 10

♠ J10762
♥ 93
♦ 97432
♣ 2

♠ AKQ84
♥ AQ84
♦ 8
♣ 984

	N		
	W	+	E
	S		

♠ 53
♥ 106
♦ KJ105
♣ AQ753

♠ 9
♥ KJ752
♦ AQ6
♣ KJ106

N E S W
P 1♥ 1♠
P 2♣ P 2♠
P end

Wの1♠のOCに対して、Eの2♣は♠は2枚以下♣5枚以上大略10hcpのハンド(♠3枚以上で7~9hcpの時は2♠、10~12hcpの時は2♥のキュービッド)。これに対してWはOCとしては強いハンドであるので2♠をリビッドするか、3♣にレイズすることが考えられる。

N E S W
P 1♥ 1♠
P 2♣ P 3♣
end

2♠/W OL: ♥9→♥6→♥J→♥Q Declarerはハンドで勝ち、♥Aを勝ち♥4を出すNは♠6でラフ。Nは♣2を出すのをダミーの♣Aで勝ち、♠を2回集めるとSがショウアウトしてNに♠J10の2枚残る。更に♠Qを勝って♦8を出しダミーから♦10を引きSの♦Qが勝つ。以後明確な見通しはないが2メイクは出来そうである。

3♣/E OL: ♠9 Declarerはダミーの♣Aで勝ち、♣9を引いてハンドから♣3を出し、Sの♣10が勝つ。Sが♥を出してくれば♥Qで勝ち、♦8を引いてハンドから♦Jを出しSの♦Qに負ける。この後色々あっても3メイクは出来そうである。このハンドはDeclarer、Defense共にプレーの見通しは立てられない。

No. 11

♠ KJ9853
♥ 93
♦ J983
♣ 4

♠ 2
♥ AKQ7
♦ 5
♣ KQ1098

	N		
	W	X	E
	S		

♠ 76
♥ 108542
♦ K642
♣ A6

♠ AQ104
♥ J6
♦ AQ107
♣ J52

N E S W
P P 1♦ 2♣
P P 2♠ 3♣
4♠ end
(3♠)

Sの1♦にWが2♣のOCを掛けた時は、Sがリビッドで2♠をビッドすれば、Wの3♠リビッドに、Nが3♠or4♠で競り、そのまま決まるか、Wがサクリフェイス気味に1人で5♣をビッドすることも考えられる。一方、1♦に対してWが強いアンバランスハンドながらテイクアウトダブルを掛けた時(右:3♣まではビッドするつもり)は、Nの1♠にEが2♥をビッドして♥と♠の競り合いとなり、4♥or4♠で決まるか、4♠に対して、Wが5♣をビッドして♣AXのあるEがパスすることもある。

N E S W
1♦ X
1♠ 2♥ 2♠ 4♥
(4♣ P P 5♣)
P end

N E S W
P P 1♦ 2♣
4♠ P P 5♣
P P (X) end

4♠/S OL: ♥K 続いて♥Qを勝ち、♣Kを出す。Eは♣Aでオーバーテイクして、♦2をリターンする。Declarerは4メイクするには♦で負けれないでハンドから♦7を出す! (♦KがWにあれば1ダウンは仕方なし)。このハンドは4メイクする。

5♣/W OL: ♠8 SはOLを♠Aで勝ち、♠4を返す。Declarerはハンドでラフし、♣を集めた後♥を勝って6メイクになる。4♥/W OL: ♠8 ♠の2巡目をラフし、♥を集めて♣を走れば6メイク。

No. 12

♠ KJ62
♥ A9864
♦ 1086
♣ 2

♠ 43
♥ K103
♦ AKQ43
♣ K53

	N		
	W		E
	S		

♠ A107
♥ Q7
♦ 2
♣ Q1098764

♠ Q985
♥ J52
♦ J975
♣ AJ

N E S W
P 1♦
P 2♣ P 2♦
P 3♣ P 4♣
P 5♣ end

Wが1♦でOPLした時、Eのレスポンスは2♣が普通(2/1システムでも?) これに対してWは2♦をリビッドすることになる。Eが3♣をビッドし、♣KXX3枚と15hcpあるEは4♣にレイズすれば、5♣に到達する(左上)。一方、Wが15hcpで1NTでOPLした場合、Eのレスポンスは難しい。8hcpで♣7枚と♠Aのあるアンバランスハンドながら3NT(2NT)をビッドする(左中)ことも良い。最初2♣でレスポンスして、次に3♣をビッドするのは♠6枚以上を示しているがWで動きようがない(左下)。また、最近1NTに2NTのレスポンスが、1NTオープナーに3♣をビッドさせるConventionとして使用されることもある(右)。この場合、Eは3♣をパスせずに4♣をビッドして5♣のInvitationをするビッドもある。

N E S W
P 2NT P 1NT
P 4♣ P 3♣
P 5♣ end

N E S W
P 3NT end
(2NT P P)

5♣/W OL: ♠2 ダミーの♠Aで勝つ。Declarerで考えて、♥A♠A♠1のルーザーがあるので、♠Aを追い出す前に、♦AKQを勝ってダミーの♠2枚を捨てた後、♠Aを追い出すと5メイクする。

N E S W
P 1NT
P 2♣ P 2♦
P 3♣ P P

5♣/E OL: ♠5 上記と同様のプレーで5メイク確実。
3NT/W OL: ♠2 ♠の3巡目をダミーの♠Aで勝って、♣を引いて♠Aを追い出す。Defenseがここで♠の4枚目と♥Aを勝たないとダミーの♠6枚とハンドの♦3枚が勝てるので4メイクになる。OLが♠の時は正確なdefenseで1ダウン。OLが♦の時は♦AK2個を勝ってから♠Aに負に行くのが安全プレーで3メイクは確実。

No. 13

♠	—	♠	Q852
♥	9765432	♥	AQ
♦	K2	♦	J985
♣	10932	♣	Q76
		♠	A109764
		♥	8
		♦	AQ6
		♣	K84

N	E	S	W
1♦	P	1♠	P
1NT	P	3♠	P
4♠	end		

Nの1NTリビッドにSが3♠にジャンプしNが4♠をビッドするのが普通。また、Nの1NTにSで2♣をビッドするConvention (Check back Stayman: ♠5枚以上でInvitation以上の強さのハンド)も使用される(左下)。Nの2♠は♠3枚サポートを示す。

N	E	S	W
1♦	P	1♠	P
1NT	P	2♣	P
2♠	P	4♠	end

4♠/S OL: ♥5→♥J→♥Q→♥8 Eは♥Aを勝ってから♦5をリターンしようとするか、♥Aを残したまま♦5を出すかである。♥Aが出された時は、ハンドでラフする。Declarerは♠でルーザーが出ない時は4メイク確定だが、♠で1ルーザー出る場合は、♦Kか♣Qのフィネスが成功すれば4メイクするとして、プレーを組み立てる。そこでハンドから♠6を出すWがショウアウトするが、♠ではルーザーが出ないので4メイクする。一方、Eが♦5をリターンした時はハンドから♦Qを出さずに♦6を出し、Wの♦Kが勝つ。Wが何を出しても4メイクは固い。仮にWで♦Jに勝たれたとしても次の機会に♦Kのフィネスおよび♣Qのフィネスが可能である。しかし、Eからの♦5にハンドから♦Qを出した時、♦Kに負けると♦で2ルーザー確定になり、4メイクは♣Qのフィネスに賭けることになるり、1ダウンになる可能性が多くなる。

No. 14

♠	Q10954	♠	AJ2
♥	97532	♥	Q8
♦	84	♦	J2
♣	3	♣	AK8654
♠	K3	♠	876
♥	A1064	♥	KJ
♦	AK1097	♦	Q653
♣	QJ	♣	10972

N	E	S	W
	1♣	P	1♥
P	2♣	P	3♦
P	3NT	P	P
end			
		or	4NT
P	5♦	P	6NT
end			

Wは強いハンドであるが2♦のジャンプレスポンスにはややhcp不足である。Wの1♥に対して、Eが1NTでなく2♣をビッドする(普通♣は6枚以上)。また、Wの3♦のジャンプシフトにEは3NTをビッド。Wがこれをパスするかスラムを狙うかは微妙な判断。Wが3NTをビッドしたので♠に何がしかの絵札(QXX以上)を持っていると考えられる。そこで、Wは4NTでスラムトライをするのが面白い(最悪の時は5♠をビッドし5NTで止まる予定)。Eのレスポンスは5♦(Key-Card 3枚:A2枚と♠Kあり)であったので6NTをビッドする。

6NT/E OL: ♠8 ウイナーは♣6♦2♥1♠2の11個しか無く、後1個何で勝つか? また、Declarerへのエントリーは♣以外には♠Aのみであるので注意が必要。♦Qに負けて♦で12個目のウイナーとする計画で、OLはダミーの♠Kで取り(Eで勝つと♣を取るエントリーがなくなる)、♣Q♣Jを勝ってから、♦A♦Kを取って♦10を出して♦Qに負けると、容易に6メイク出来る。

No. 15

♠	A854	♠	J32
♥	AJ6	♥	1052
♦	AJ4	♦	Q9
♣	AK10	♣	J9852
♠	K97	♠	Q106
♥	9	♥	KQ8743
♦	108762	♦	K53
♣	Q743	♣	6

N	E	S	W
		P	P
2NT	P	3♦	P
3♥	P	4NT	P
5♣	P	6♥	end
		(6NT)	
		(2NT 20~21hcp)	

強いハンドのNは2NT(20~21(22)hcp)でOPするのに対し、良い6枚♥と10hcpあるSは6♥or 6NTの可能性を念頭にビッドする必要がある。そこでSは3♦のJacoby TR. でレスポンスし、Nに3♥をビッドさせる。次にSが4♣をビッドするのがドンナ意味になるかはペアーの約束による(スラムトライであるが、Gerber Conv. またはA、ボイド、シングルTONを示す等)。ここでの4NTは接近原理ではなく、♥をトランプにしたキーカードaskingと解釈できる。何れにしても6♥ or 6NTには到達したい。

N	E	S	W
		P	P
1♣	P	2♥	P
2♠	P	3♥	P
6♥	end		
(6NT)			
		(2NT 22~24hcp)	

一方、Nが1♣でOPした場合(2の代でOPLない)、最初パスしているSは2♥(良い6枚♥で1♥には強すぎる)でレスポンスし、Nの2♠にSは3♥をリビッドするので、Nは直接6♥(or 6NT)をビッドする。6♥/N(S) OL: ♥2 Declarerで考えてウイナーは♥6♠1♠2♦2の11個は確定だが、あと1個を何処で増やすか? ♠or♦で増やすしかないが、①♠KがEにある ②♠JがEにある ③♦QがWにある場合のどれを想定してプレーするか。♥を集めた後、①か②を想定してハンドからダミーに向けて♠4を出し、ダミーから♠10or♠Qを出す。これが成功しない時は③を試す。先に③を試すとこれが成功しないと、1ダウンが確定する(①or②は試せない)。尚、Nから♠4が出されて、Eに♠Kがある場合♠Kをダックするのはかなり勇気のいるプレーであるを考えれば②を選択するのが良い。6NT/N OL: ♣5 上記の6♥の場合とほぼ同じプレーになる。

No. 16

♠ J1095
♥ AKJ1073
♦ J9
♣ 3

♠ Q76
♥ 642
♦ KQ
♣ AJ862

	N	
W	—	E
	S	

♠ A432
♥ 9
♦ A1054
♣ K1095

♠ K8
♥ Q85
♦ 87632
♣ Q74

N E S W
1♥ X 2♥ P
P X P 3♣
P(3♥) 4♣ P P
end

N E S W
1♥ P 2♥ P
end

このハンドはW N Eの誰がOPするか？ Wが1♣でOPした時はNが1♥のOCを掛けるので、♣と♥の競り合いになる。Nが1♥でOPした時はEはパスし、Sが2♥にレイズしてそのまま決まりそうである(左下)。一方、W N共にパスした時は、Eが1♦でOPし、Wが2♣のレスポンスをするので、Nは2♥のOCを掛ける。Eは3♣にレイズして、Wは4♣のInvitationをする。Eはパスするか5♣をビッドするか悩ましい。

4-5♣/W OL: ♥K 次に♠J Declarerは♠Aで勝ち、♣A♣Kを勝って、♦でハンドに戻り、♥を出して、ダミーでラフする。再度♦Qでハンドに戻り、♥を出してダミーでラフする。幸運にも♦A♦10がかてて、ハンドの2枚♠ルーザーが捨てられるので5メイクになる。

2♥/N OL: ♣10 ? Declarerは♣の2巡目をハンドでラフし、♥を3巡集め、ハンドから♠5を出し♠Kのスチールを狙う。これが成功して♠で2個勝てるので2メイクする。

N E S W
P 1♦ P 2♣
2♥ 3♣ P 4♣
P P(5♣) end

No. 17

♠ QJ82
♥ 4
♦ AK764
♣ K103

♠ 7
♥ AQJ9852
♦ Q32
♣ 64

	N	
W	X	E
	S	

♠ K5
♥ K106
♦ 85
♣ AQJ752

♠ A109643
♥ 73
♦ J109
♣ 98

N E S W
1♦ 2♣ P 3♥
X 4♥ end
(4♣ 5♥)

N E S W
1♦ 2♣ P 2♥
X 3♥ 3♣ 4♥
P P (4♣) end

Eの2♣のOCの後、Wは3♥のジャンプビッドが良いと考える(良い♥6枚以上と10pt近いハンド)。2♥ではNSとの競り合いになり、4~5の代まで上がる。5の代にはペナルティダブルを掛けることになりそうである。

4♥/W OL: ♦K この時Sから♦9が出るのでSの♦に♦Qがあるのか2枚なのか判断できない。Sには♠A位しか期待出来ないのので♠Qを出す。Sはこれを♠Aで取り♦Jを返す。この後、Declarerは♥を集め、♣をフィネスして4メイクする。Defense側は最初に続けて♦と♠を3勝しないと5~6メイクされる。

なお、4♠/SはOL: ♥A 次にカン良く♣6を出し、Eが♣を2個取り♣の3巡目を出した時、DeclarerがウツカリLowラフしてWが♠7でオーバーラフ出来れば1ダウンとなる。

しかし、注意深いDeclarerは♣を♠9でラフし、♦Aでダミーに渡り♣をフィネスして刈り上げた後、♦Qをフィネスするので4メイクできる(Kの欠けている10枚カードはフィネスが定石: Kシングルトンが下手にある確率13%、KがEにある確率50%)。ビッド・プレー共に差の出易いハンドである。

No. 18

♠ 843
♥ A8742
♦ AK543
♣ —

♠ AKQ5
♥ 109653
♦ J8
♣ A10

	N	
W		E
	S	

♠ J92
♥ KQ
♦ 92
♣ K97653

♠ 1076
♥ J
♦ Q1076
♣ QJ842

N E S W
P P 1♥
2♦ P P P
end

Nの2♦のOCをパスしてそのまま決まるか、NonVulのWがダブルをかけ、Eが3♣をピットしてSが3♦にレイズする。或いは、Nの2♦に最初パスしているNonVulのEは♥KQの2枚であるが2♥にレイズするとそのまま決まる可能性もある。

3♦/N OL: ♥K Declarerはハンドの♥Aで勝ち、♥と♣のクロスラフで3~4メイクになる。

N E S W
P P 1♥
2♥ P P X
P 3♣ 3♦ end

3♣/E OL: ♦6 Nは♦K♦Aを勝ち、♥Aを勝ってから、♥4を出しSでラフする。この後Defenseが♣2個勝てるので2ダウンになる。

2♥/W OL: ♦K 続いて♦A ♥A ♥2としてダミーの♥Kに負けると結局3メイクになる(♦2個♥2のルーザーで収まる)。

一方、♦K♦Aを勝ったNが定石に反し♦を続けた時は(普通は相手双方がないスツをリードするのは損なプレーだが・・・)、Declarerはダミーの♥Qでラフして、ハンドから♠を捨てても益にならない。♥を集めに行くと♥Aで勝ったNが♦を出して来るので、♥で3ルーザーとなり2メイクしか出来ない。

No. 19

♠ 872
♥ QJ95
♦ 975
♣ AK4

♠ AK53
♥ 1062
♦ KJ102
♣ J3

	N	
W	—	E
	S	

♠ J106
♥ K8743
♦ AQ
♣ Q107

♠ Q94
♥ A
♦ 8643
♣ 98652

N E S W
P 1♥ P 1♠
P 2NT P 3NT(P)
end

12hcpのWのハンドでは1♦でOPするのとパスするのに意見が分れるかも知れない。Wが1♦でOPするとNSはビッドで競ることは出来ず、3NT(2NT)になる。一方、Wがパスすると、Nが1♣でOP(Sのレポンスが何でもパスする予定)して、Eが1♥のOCを掛ける。これにSが2♣で競ると、最初パスしたWは3♣のキュービッドで♥3枚と11~12hcpのハンドを示すので、3~4♥まで上がる。

N E S W
1♣ 1♥ 2♣ 3♣
P 3♥ P 4♥
end

3NT/E OP: ♣5 Nは♣K♣Aを勝ち♣4を返す。♣Qで勝ったDeclarerのプレー方針は？
ウイナーは♣1♦4♠2の7個で3メイクには2個不足。♠QがSにあって♠3-3の分れなら♠で4勝出来るが...。♠QがNにあって♠Wで3勝しか出来ない場合は♥AがNにあることに賭けるとして、プレーを組み立てる。そこで♠Jを出しSから♠Qが出なければそのまま流す。このハンドはこれが勝てて、♠3-3であるので3メイクする。尚、♦は最初♦Aで勝ち♦Qを出してダミーの♦Kでオーバーテイクすれば、いつでも4勝出来るのでサイドにエントリーは無くても良い。

4♥/E OL: ♣5 Nは♣K♣Aを勝ち♣4を返す。Declarerは♣Qで勝つが、4メイクは厳しい。ハンドから♥3を出すSから♥Aが出て♥のブレークが悪いことが判明。結局2ダウンは必至となる。

No. 20

♠ 109753
♥ K1083
♦ A3
♣ K7

♠ Q4
♥ AQJ4
♦ 76542
♣ 103

	N	
W	+	E
	S	

♠ 862
♥ 652
♦ KQJ
♣ 8642

♠ AKJ
♥ 97
♦ 1098
♣ AQJ95

N E S W
P P 1♣ P
1♠ P 1NT P
P end

4thハンドのSで1♣でOPするか、1NTでOPするか？
1NTでOPした場合は、NはMajor5-4の10hcpのハンドなので2♣のStayman Conv. でレスポンスし、Sの2♦にNは2♥をビッドして♠5枚♥4枚のハンドであることを示す(Smolen TR.)。これに対してSは3枚♠を持っているので2♠をビッドし、Nは4♠をビッドする。
一方、Nで1♣でOPした時はNは1♠でレスポンスし、Sの1NTリビッドにゲームはないとしてパスするのが普通？ ♠5枚と10hcpあるので強気なら2♣のCheck Back Conv. をビッドして♠5枚とInvitationハンドであることを示す。Sは一気に4♠をビッドする。

N E S W
P P 1NT P
2♣ P 2♦ P
2♥ P 2♠ P
4♠ end

N E S W
P P 1♣ P
1♠ P 1NT P
2♣ P 4♠ end

4♠/S OL: ♦4 Declarerはダミーの♦Aで勝つ。ルーザーは♦1♥1~2♠0~1の可能性もある。♠QがEにあれば♠ではルーザーが出ないで5メイクの可能性が高い。♠3を出しハンドから♠Jを出すSとWの♠Qに負ける。Wが♦を出せばEが勝って、♥で2ルーザーになることはなく4メイクは固い。

若し、♠Qで勝ったWが♥Qを出してきた時は♥Kを出す！♥AがEにあればダウン仕方なし。しかし、♠Qのフィネスをせず♠A♠Kを勝ち、♠Qを残したまま♣を走るプレー方針の方がメイクチャンスが多い(フィネスが成功する時は♠QはEにある)。

No. 21

♠ 97
♥ AQ7
♦ AJ1074
♣ A97

♠ 53
♥ 9865
♦ KQ863
♣ Q10

	N	
W		E
	S	

♠ KJ10842
♥ —
♦ 2
♣ KJ6542

♠ AQ6
♥ KJ10432
♦ 95
♣ 83

N E S W
1NT P 2♦ P
2♥ P 3♥ P
4♥ end

Nが1NTでOPして、Eがパスした時はSは2♦のJacoby TR. を経由して、4♥/Nとなる(左上)。Eが2♠でOCした時はSが直ぐ4♥をビッド(又は4♦のTexas TR. をビッドしてNに4♥をビッドさせる)。Nが1♦でOPした時はEが1♠のOCをして競り合いになる。

N E S W
1♦ 1♠ 2♥ P
3♥ 4♣ 4♥ P
end
(P 5♣ P P
X end)

N E S W
1NT 2♠ 4♥ P
P end
(P 5♣ P P
X end)

何れにしても超アンバランスハンドのEはN-Sのゲームは確実として5♣のサクリファイスをする可能性がある(悪くても3ダウンで収まると考えて)。
4♥/N OL: ♠J→♠Q→♠5→♠7 Declarerは♠Qで勝ち♥を集め♥と♠A♦A♠Aを勝てば4メイクは固い。
5♣X/E OL: ♥J Declarerはハンドでラフし、♣2を出す。♣Aで勝ったNは♥を出すのでDeclarerはハンドでラフ。♠3を引いて♠10を出しSが♠Qで勝って♥を出して来る。ハンドの♣5ラフして♠Kで♠Aに負ける。悪くても3ダウン(-500)で済む。

以上